

2015年7月3日  
リコーリース株式会社

## J-クレジット制度に基づくCO<sub>2</sub>排出削減プロジェクトの登録について ～社会福祉法人 敬長福祉会 ヒートポンプ給湯システム導入及び空調設備更新～

社会福祉法人 敬長福祉会（理事長：山本 月雄）の排出権取引を含むCO<sub>2</sub>排出削減プロジェクトが、5月29日、J-クレジット制度認証委員会から承認され登録されました。本プロジェクトにおいて当社は、実施者およびJ-クレジット保有者となります。

当社は、本プロジェクトによって創出される排出権（J-クレジット）を購入し、自社の事業活動におけるCO<sub>2</sub>排出量を相殺します。

本件は当社でのJ-クレジット制度活用の2件目となります。今後もお客様やサプライヤーと連携し、当制度への取り組みを拡充して参ります。また、サプライチェーンマネジメントの一環としてスコープ3の開示に取り組むと共に、J-クレジット制度とグリーン投資減税などを組み合わせた包括的なご提案で、お取引先のCO<sub>2</sub>排出量削減や、環境配慮型の商品・サービス導入を推し進めて参ります。

### 【プロジェクト概要】

#### 1. プロジェクト概要

給湯の熱源である灯油焚きボイラーを電気式高効率ヒートポンプへ更新、並びに空調設備をより高効率な機器に更新することによりエネルギー使用量を低減し、温室効果ガスの排出量の削減を図る。

#### 2. プロジェクト実施者・実施場所

社会福祉法人 敬長福祉会の運営する「特別養護老人ホーム チアフル遠見塚」  
宮城県仙台市若林区遠見塚

#### 3. J-クレジット保有者

リコーリース株式会社

#### 4. 認証予定期間

2015年4月1日～2021年3月31日

#### 5. 適用方法論

EN-S-002 Ver. 1.1 ヒートポンプの導入

EN-S-001 Ver. 1.0 空調設備の導入

#### 6. 想定排出削減量

402 t-CO<sub>2</sub>

## <参考>J-クレジット制度

省エネルギー機器の導入や森林経営などの取組による、CO2などの温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証する制度。2013年に国内クレジット制度とオフセット・クレジット（J-VÉR）制度が発展的に統合した制度。

## スコープ3

国際的なガイドライン GHG プロトコル・イニシアチブが定めた排出量算定基準。2013年に当社は非製造業で初めて「スコープ3」の開示をスタートしました。自社の事業活動だけでなく、お客様先でのリース機器使用や従業員の通勤や出張移動に排出されるCO2を算出し、環境経営を推進します。

以 上

### <本件に関するお問い合わせ先>

リコーリース株式会社 経営企画部 渥美、中野

Tel: 03-6204-0608 / Fax: 03-6204-0522

Email: [ir@rle.ricoh.co.jp](mailto:ir@rle.ricoh.co.jp)

URL: <http://www.r-lease.co.jp/>

## | リコーグループについて |

リコーグループは、オフィス向け画像機器、プロダクションプリントソリューションズ、ドキュメントマネジメントシステム、ITサービスなどを世界約200の国と地域で提供するグローバル企業です(2015年3月期リコーグループ連結売上は2兆2,319億円)。

人と情報のかかわりの中で新しい価値を生む製品、ソリューション、サービスを中心に、デジタルカメラや産業用の製品など、幅広い分野で事業を展開しています。高い技術力に加え、際立った顧客サービスや持続可能社会の実現への積極的な取り組みが、お客様から高い評価をいただいています。

想像力の結集で、変革を生み出す。リコーグループは、これからも「*imagine. change.*」でお客様に新しい価値を提供していきます。

より詳しい情報は、下記をご覧ください。

<http://jp.ricoh.com/>